



歯周病について

歯周病は歯を失う原因の第一位

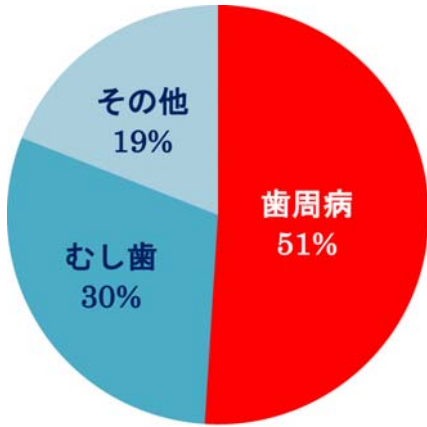
歯を失ってしまう主な理由として「歯周病」と「むし歯」が挙げられます。特に四〇歳以上では実に五〇%以上の方が「**歯周病**」が原因で歯を失っています。

歯周病は歯周組織が歯垢(プラーク)に含まれている細菌に感染し歯茎が腫れたり出血して歯周組織が細菌に侵され、壊されていく病気です。

初期の段階では自覚症状がほとんどないので実際には日本人、成人の約**八十%**が**歯周病**にかかっているといわれています。

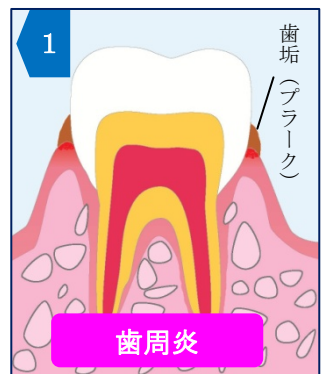
自覚症状が出た時にはかなり進行している事が多く長期間の治療が必要になり最悪の場合は抜歯を行わなければなりません。

【抜歯の主原因】



8020 推進財団 全国抜歯原因調査より

歯周病の進行状況



歯と歯肉の間に歯垢(プラーク)が付着して細菌が発生。歯肉が炎症を起こして赤く腫れ出血します。



歯周ポケットといわれる溝が歯と歯茎の間にできてしまい。溜まった歯垢が歯石になって炎症を悪化させます。



歯周ポケットが深くなり歯槽骨が溶けていきます。口臭もあり、歯が浮いたような感じがします。



歯周ポケットがさらに深くなり歯槽骨や歯根膜が吸収され歯がグラグラして支えられなくなります。

歯周病の予防 歯を失わない為に!

① 生活習慣の改善

禁煙、ストレスをためない、よく噛んで食べるなど普段から意識していくことが大切です。

② 毎日の歯磨き(歯垢の除去)

歯垢は口の中で繁殖した細菌がネバネバした物質で毎日の歯磨きで取り除くことが大事です。歯磨きを怠るとたった2日で歯石になります。

③ 歯石の除去

歯石は唾液のカルシウム成分によって歯垢が石灰化したものです。歯石の表面は荒く歯垢が停滞しやすくなり細菌の温床になるばかりでなく歯肉を刺激して歯周病を悪化させます。

歯石はどうしても付着します! 増して歯磨きが不十分な高齢者はなおさらです。

一番の予防は定期的に歯科にかかり取り除いてもらうことです。

歯を失わないため歯石除去は生涯必要です!



歯周ポケットに歯垢と歯石が付着した状態



※超音波スケーラー
先端が微振動を起こし歯石を粉々に分解します

歯垢→歯ブラシでの除去可能
歯石→歯ブラシでの除去は不可能
専用器具での除去が必要